

為替取引の不思議と 今後の日本経済の担い手たち



考えると、売る、買うという売買取引は、売り手と買い手が商品を、安い、高いと競り合って、ちょうど需給のバランスが取れた時点で商いが成立する、ということでしょうが、困ったことに「人間」が商品となって売り買いされたり、生前はごくわずかな価格だった絵が独占欲により何十億円ともなったり、今の社会の売買メカニズムは投機もふくむ冷酷さもある魔術不可思議なものです。

いまでは、交換手段であった貨幣までが商品となり市場で売買され、日本円は大方の予想を常に裏切りながら変動しています。先進国のなかで一番、GDP成長率が低く、多額な国債に国家財政を依存する日本円は投資家筋では弱い円と認識され、投機の対象となり、10月には1ドル150円を突破すると予想もあったものが、11月には弱い円が130円台まで上昇、為替相場により経済取引が翻弄されています。

なにが本当の経済実態なのか？「投機」がなくなり、元の円相場に戻った、という意見や、あるいは米国との金利差がこれ以上大きくなると考えられることによる、という意見など、その理由は後付けでなんとでもなるようです。日本の金利が上がれば国債に依存する国家予算は持たない、という意見さえもあります。ただ、私の見立ては日本国民の強さと信用が円の強さだということなのです。

今後の日本経済は輸出で成り立つ経済分野のみではなく、インバウンドのもたらす経済分野、さらには都市への一極集中も、ただ地方が疲弊していくというような悲観的予想ではなく、都市との経済循環を意識し企図する新たな地域が意欲ある若者達(チャレンジャー達)により勃興する新しい時代の到来も期待できそうです。世代交代と若者たちの時代の到来となりそうです。

来年、75歳となる私も最後の青春時代を謳歌したいと思います。どうぞ、ご期待ください。
目標は「農福商連携のある地域づくり」です。

四ヶ所十郎

こちら総務部便り

そむぶたよ



Vol. 36

2022 師走号

【Excel 活用】今って何年度？

関数を使って簡単に「年度」の計算をする方法



4月に年度が変わる会社の場合、2022年3月は「2021年度」、2022年4月は「2022年度」となります。これをExcelで計算する場合、1月から3月までは「今の年からマイナス1年する」など、ちょっとクセがあって難しいものです。

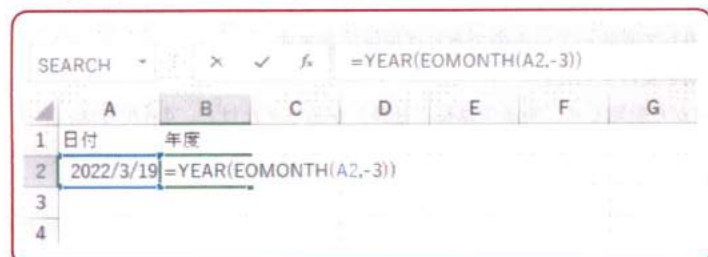
今回は「EOMONTH関数」と「YEAR関数」を使って簡単に年度の計算をする方法をご紹介します。サンプルでは4月はじまりの年度の求め方について解説します。

まず、任意のセルに日付を入力しておきます(サンプルではA2に入力)

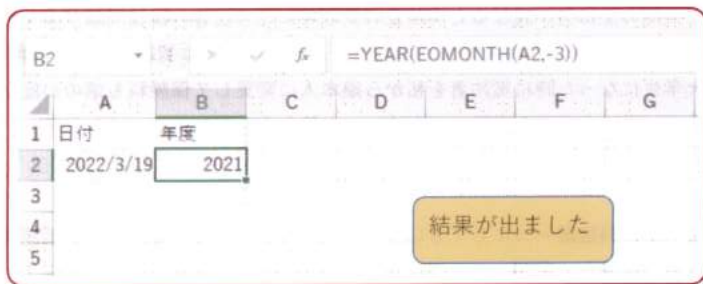
「EOMONTH関数」と「YEAR関数」を入力

隣のセル(サンプルではB2)に次の計算式を入力します。

=year(eomonth(A2,-3))



Enterキーを押すと結果が表示されました。



以上で年度を表示する計算式が完成です。より分かりやすくしたい場合は、「セルの書式設定」の「ユーザー定義の書式」で数値の後に年度を表示する設定をしてもいいかもしれません。



※少し解説※

今回の例は4月はじまりの場合なので、1～3月は前年の年度を表記させたいため、月を「-3」とします。月を「-3」とするのは、「3ヶ月前の月末を求める」という意味です。たとえば、日付セルに「3月」の日付が入力されていれば、3ヶ月前の月末は「前年の12月」。「4月」だったら「同年1月」の月末が求められます。その後、求められた月末日付から西暦の年だけをYEAR関数を使って取りだします。

今回ご紹介したExcelの関数を、仕事業務等にご活用いただくと嬉しいです。

フウン



12月!!



早すぎませんか。2022年も残り1ヶ月を切りました。何気なく過ごしているとすぐ歳になってしまいそうです。

2022年の私の目標は何だったかという、

『昨日の自分を超える』『毎日ベストを尽くす』でした。

果たしてその目標は達成できたのでしょうか。

かのウォーレン・バフェット氏は人生において大切なものに『自己投資』を挙げています。「毎日、少し賢くなって寝る」ことを忠実に守っているそうです。具体的には毎日の読書とコミュニケーション能力の向上のために投資をしてきたそうで、知識を習得し、それを伝えることに重きを置いてきたのでしょう。

12月といえど何かとせわしなく忘年会も多いですが、忘れるのは嫌なことだけにして日々精進して参りたいと思います。

四ヶ所 直樹



雑学

コーヒー編②

34号では「珈琲」の由来について書きました。今回はコーヒー豆について書きたいと思います。コーヒー豆はコーヒーノキから採取されるコーヒーチェリーの種子のことです。生産されたままの生の状態を生豆・加熱加工されたものを焙煎豆といいます。

焙煎・粉砕したコーヒー豆を湯や水で抽出したものを、コーヒーと呼び嗜好飲料として世界中で愛飲されています。また、焙煎豆を菓子としてそのまま食することもありますが(チョコレートなどでコーティングすることが多いです)。

コーヒー豆の名前(銘柄)は、伝統的に産地(生産地、集積、出荷地)に基づいています。

- ・国名：コロンビア・ケニア・ブラジル・グアテマラなど
- ・山域：キリマンジャロ・ブルーマウンテン・エメラルドマウンテンなど
- ・積出港：モカ・サントスなど
- ・栽培地名：コナ・マンデリン・ジャワなど
- ・種名や栽培品種名：ジャワ・ロブスタ・ブルボン・サントスなど
- ・選別等級：ブラジルNo2・タンザニアAAAなど

日本でも、小笠原諸島や沖縄で明治時代から生産が試みられ、現在も小規模ながら生産・販売が行われています。



岡

～『ローカルベンチマーク』～



前回、『ローカルベンチマーク』の3つのシートの①業務フロー・商流（製品・商品・サービスを提供する流れを整理）の業務フローが中心でした。今回は商流と4つの視点について書き記します。

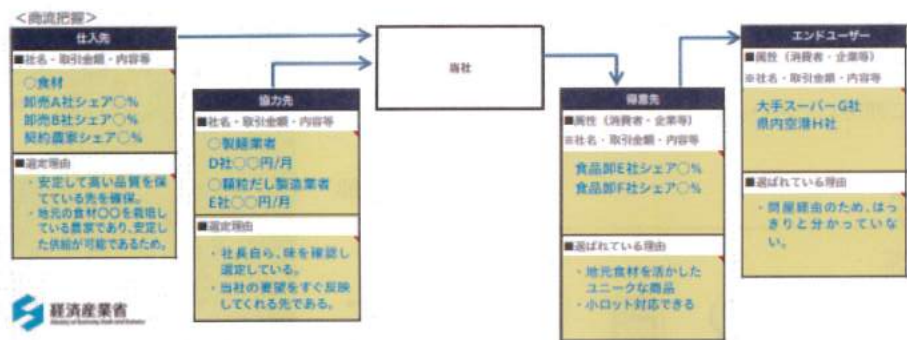
『ローカルベンチマーク』（通称：ロカベン）は経済産業省が「知的資産経営を実践するための入口として提供しているものになります。ロカベンのメリットは「自社の経営分析・把握」、「補助金や助成金の申請に活用」、「金融機関をはじめ外部に対して会社の強みを明確に説明できる」などが挙げられます。

ロカベンは3つのシート、①業務フロー・商流（製品・商品・サービスを提供する流れを整理）②4つの視点（経営全体を様々な視点から整理）③財務分析（決算書情報を入力して財務状況を分析）で構成されています。

上記の③財務分析は業種別、事業規模別ごとに下記の算出指標の数値が点数化されており、各指標の合計点数を総合評価点A～Dで表します。

2022
神無月号の記事

商流では自社がどのようにして商売を成立させているかを取引関係から把握し、さらに、仕入先や協力先に対してなぜ自社が仕入先や協力先と取引しているのか（選んでいる理由）、逆に、得意先やエンドユーザーに対してはなぜ自社が選ばれているのか（選ばれている理由）を理解することが重要であると位置づけています。



経済産業省【ローカルベンチマーク ガイドブック企業編】より一部転載

商流の作成ポイント①

仕入先、協力先からなぜ仕入れているのか？価格の安さ、納期の短さ、そこでしか調達できない物の希少性等、様々な要素があり、業務フローの各業務で見直した「差別化ポイント」とどのように仕入先の良さがつながってくるのか、仕入先の重要性または仕入先の変更の必要性について考えるきっかけになる。

商流の作成ポイント②

得意先については仕入先と逆の視点で、なぜ得意先は自社を選択しているのかを考えるのは勿論のこと、「自社が得意先を選んでいる理由」について考えることで、相互に良い関係が築けているか確認することができる。

商流の作成ポイント③

商流と他の内容（業務フローや4つの視点、財務分析）との関係性を把握することで様々な角度から商流に関するアプローチを行い深堀りできる。4つの視点については次回書き記すことにします。

～前問～

国税庁の 無料アプリ 年末調整 を使ってみた。

現在年末調整も電子化が進んできています。ですが実務で電子化した年末調整を行っている企業は私の知るところで0です。なぜだろう？そこで国税庁の無料アプリ「年末調整」を実際利用してみました。

「年末調整」アプリを利用した全体の流れ

- ① 従業員の方がそれぞれにアプリをダウンロードインストール。
- ② 氏名、住所、生年月日、家族情報、今年度支払った保険情報、住宅ローンの情報を入力。
※マイナポータル連携により控除証明書を電子データ取得
- ③ 最後まで入力するとアプリから電子データが自動出力される。
- ④ ③で電子データ化されたデータを経理担当者や会計事務所にメール送信する。

といった単純な仕組みのものでした。単純な仕組みですが、情報を正確に入力して、控除証明書も電子添付されて電子化された状態で送信されていけば、年末調整する側からすれば非常に楽で便利なアプリです。給与ソフトに取り込んで年末調整をかければ一瞬で終わります。では、なぜ普及していないのか？



アプリを利用した感想

良かった点

スマートフォン操作に慣れている人が入力する分には特に困ることはありませんでしたし、生年月日等の入力した内容から判断できる部分については自動判定になっており、人間が考えて選択する必要がないというのは良いと感じました。わからない部分については各画面で解説を読むことができますので、不明点があった場合もその場で確認し理解したうえで入力することができます。また、ご自身の証明書データ、保険料控除証明書データのインポートができますとすべてスマートフォン内で完結しますし、数字や新旧の区分等も誤入力の可能性がなく、手軽にできて便利です。保険料控除証明書を手入力する場合でも、保険会社を選択できるようになっていたのが楽だと思いました。

改善が必要と感じた点

最初の画面で、これからどの書類を作るかという見出しは表示されますが、年末調整の仕組みや内容に触れるのが初めてや不慣れな方には難しいと感じます。専門用語もちょくちょくでてきて入力項目も多いので、書いた方が早いと感じあきらめます。

まとめ

以上のことから、年末調整の仕組みを、ある程度理解し、スマホ操作に慣れた従業員がマンツーマンで他の従業員に教えない限り、普及しないでしょう。それも面倒でしょうから、劇的な改良がない限り普及しないと考えます。



辻 直英

～年末調整の時期になりました～

食料品だけでなく、日用品や電気・ガスの光熱費等の相次ぐ値上げラッシュに家計への影響は深刻で、暗いニュースばかりの日本に明るいニュースをもたらしてくれたのは、サッカーワールドカップの日本代表のメンバーですね。ここ2週間、朝起きてテレビをつければワールドカップのニュースばかりで、日頃サッカーに全く興味のない私でも、スペイン戦、最後のクロアチア戦は見てしまいました。

特に最後のクロアチアとのPK戦では、困唾を呑んで見守ったのですが折しもむなく残念でした。どんなスポーツにも言えると思うのですが、大差で負けたら実力不足とあきらめもつきますが、接戦で惜敗の方が、10倍ぐらい悔しいですよ。三苦選手の涙、わかります(T_T) すみません。つつい熱くなってしまいました。

にわかサッカーファンの私の前置きは、これぐらいにして本題に……。



12月に入り、会社の方も年末調整の時期になってきました。この時期、年末調整に関する質問を、会社の給与担当の方からよく受けます。この前、「社員さんが、ご両親とは別に同じ敷地に家を建てたいのですが、同居老親等の控除はできますか？」との質問を受けました。

A：ご両親が同一敷地内の別棟の建物に住まれていても、一緒に食事をするなどの日常生活を共にし、また、生活費等の援助をしていれば、同居老親等と認められます。

（補足）病気治療のため長期入院していることにより別居している場合でも同居老親等となりますが、老人ホームなどへ入所している場合には、その老人ホームが居所となり同居にはなりません。

また、生命保険料の控除についての質問も多いです。奥様が契約者の生命保険料を、自分（夫）の控除にできますか？というものです。奥様に限らず、契約者が自分ではない生命保険料の控除ができるかということ、その保険料を自分（控除しようとする本人）が負担して支払っているのであれば控除できます。この前は、これとは逆の質問を受けました。

「大学生だった息子が、4月から就職して、今までは私（社長）が払ってたけど、4月からは、息子に自分で払わせるが、契約者は、私になってる。息子の会社も年末調整があって、息子の生命保険の控除にできるやろか？」とのことでした。

「契約者が社長でも、息子さんが自分で支払ってあれば、息子さんが働いている会社に持って行かれてください。息子さんの生命保険料の控除になります。ただ、息子さんも就職されて息子さんが自分で支払われているのであれば、契約者を息子さん本人にされた方がいいんじゃないでしょうか？契約者と実際の支払者が異なると保険金の受取時に贈与税等の税務問題が多々発生します。

ちなみに私は、娘が4月から大学生ですが、高校までは契約者は私で保険料も私が払ってましたが、大学生になった時に契約者を私から娘本人に変更して保険料も娘の口座から落ちるように変更しましたよ。バイト代から支払ってます。」と答えました。社長からは「シビアやね～」と言われましたが（笑）

生命保険料控除一つにしてもいろんなケースがありますので、年末調整で???と思うことが出てきたら、遠慮なく質問して下さい。

最後になりましたが、今年一年、こちら総務部便りをご愛読いただきありがとうございます。会社を訪問したときに、「総務部便り、楽しく読ませてもらってるよ。」とか「勉強になります。」とか「毎月、大変やろね。」と声を掛けていただき、うれしく思います。こちら総務部便りを読んでいただいている方にはこちら総務部の職員と会われたことがない方でも、記事の内容から大体のその人なりがわかってもらえるのではないのでしょうか？

これからも個人の特徴を生かして、お届けしたいと思いますので、来年もよろしく願います。

～北原～

